

2010年 大会研究発表題目

特別研究発表（11月20日，14：00～17：00）

第一会場（L1棟102）〈14：00～15：25，15：35～17：00〉

- 11 近代移行期の天然痘による疾病災害研究の課題 川口 洋（帝塚山大学）
12 地理学と観光研究 淡野明彦（奈良教育大学）

第二会場（L4棟大講義室）〈14：00～15：25，15：35～17：00〉

- 21 政治・空間・場所—「政治の地理学」へ向けて— 山崎孝史（大阪市立大学）
22 食料の地理学—腹いっぱいというまいものを食べることのために—
荒木一視（山口大学）

一般研究発表（11月21日，10：20～16：20）

第一会場（L1棟101）

- 10:20～10:45 101 東北地方における縄文時代の竪穴住居址出入口の位置
駒木野智寛（東北大学・院）
- 10:45～11:10 102 近代人文地理学とドイツ・ロマン主義をめぐる考察—アレクサンダー
・フンボルトとバイロイトのロマン主義—
川西孝男（在ドイツ・オーバーフランケン歴史協会員）
- 11:10～11:35 103 明代遼東における軍事都市の空間構造—廣寧馬市を事例に—
石田 曜（神戸大学・院）
- 11:35～12:00 104 1900年代ロシア、ドイツ作製中国地図と外邦図—アメリカ議会図書館
所蔵地図の検討—
山近久美子（防衛大学校）※・渡辺理絵（筑波大学）・波江彰彦（大
阪大学）・鈴木涼子（東京大学・院）・小林 茂（大阪大学）
〈昼休み 12：00～13：00〉
- 13:00～13:25 105 絵図からみた近世前期大坂における河川整備事業—篠山藩青山家文
書の分析から—
鳴海邦匡（甲南大学）※・上田長生（大阪市史料調査会）
- 13:25～13:50 106 名所地誌本にみる19世紀京都の名所空間とその表象
長谷川奨悟（神戸大学・院）
- 13:50～14:15 107 19世紀の越後三条町における定期市の雁木下利用
渡邊英明（大阪大学・院）
- 14:15～14:40 108 近代大阪における第一次ペスト流行
波江彰彦（大阪大学）※・廣川和花（大阪大学総合学術博物館）

- 14:40～15:05 109 昭和初期におけるターミナルデパートの成立による立地地域戦略の
新局面—日本都市商業空間の原型の誕生— 末田智樹（中部大学）
- 15:05～15:30 110 戦前における島根県西部の窯業製品の流通—韓国鬱陵島などにみら
れる甕や瓦に注目して— 阿部志朗（島根県立浜田高校）
- 15:30～15:55 111 植民地的遺産としての神戸外国人居留地 中上 郁（神戸大学・院）
- 15:55～16:20 112 領事館記録からみた第二次世界大戦前のニューカレドニアと日本人
大石太郎（関西学院大学）

第二会場（L1 棟 102）

- 10:20～10:45 201 長野県飯田下伊那地域における中山間・高齢化集落の特徴と集落活
動 平川雄一（愛知大学・非）
- 10:45～11:10 202 福島県昭和村における体験織姫制度事業の展開と現在—女性参加者
に着目して— 久島桃代（お茶の水女子大学・院）
- 11:10～11:35 203 中山間地域の I ターン者・U ターン者の実態—和歌山県新宮市の事例
から—
中村 拓（大阪市立大学・院）※・今井藍子（大阪市立大学・学）
・寒川万里菜・平川隆啓（大阪市立大学・院）
- 11:35～12:00 204 兵庫県農村地域における U ターン・I ターン移動—多可町加美区の事
例— 中川聡史（神戸大学）
- 《昼休み 12 : 00～13 : 00》
- 13:00～13:25 205 福島県郡山市医療施設における検診ツアーの現状と地理的特性
三原昌巳（お茶の水女子大学・院）
- 13:25～13:50 206 鉄道事業者の旅客誘致イベントと効果—ウォーキングイベントの集
客圏と需要層— 天野宏司（駿河台大学）※・西武鉄道（株）
- 13:50～14:15 207 北九州市門司港「レトロ」地区の観光開発とまちづくり
橋田光太郎（西南女学院中・高校）
- 14:15～14:40 208 都市空間に可視化される遺産—タラゴナ（スペイン）歴史地区の遺産
保護をめぐる考察— 竹中克行（愛知県立大学）
- 14:40～15:05 209 北京什刹海地区におけるフートンの観光活用
梁 燕玉（長崎国際大学・院）
- 15:05～15:30 210 沿岸エコツーリズムの発展と漁民—北海道厚岸町とベトナム・クアン
ニン省バンドンの事例から—
チャン・ティ・マイ・ホア（関西大学・院）※・野間晴雄（関西大学）
- 15:30～15:55 211 インドネシア農村地域における観光振興と課題—ランブン州ワナ村
の事例— 山田耕生（共栄大学）

- 15:55～16:20 212 スイスの世界遺産ユングフラウ-アレッチ-ビエッチホルンの自然保護
と観光業の推進 池永正人（長崎国際大学）

第三会場（L2 棟 306）

- 10:20～10:45 301 宮城県石巻市におけるカキ養殖業の展開と集团的漁場利用
横山貴史（筑波大学・院）
- 10:45～11:10 302 荒茶工場の経営形態からみた荒茶供給構造—鹿児島県南九州市知覧
地区を事例に— 大石貴之（筑波大学・院）
- 11:10～11:35 303 岩手県北部における野菜産地の形成とその歴史的基盤
清水克志（農業・食品産業技術総合研究機構）
- 11:35～12:00 304 吉野林業地帯の再編と吉野山村地域の動態 松尾容孝（専修大学）
《昼休み 12：00～13：00》
- 13:00～13:25 305 滋賀県内に位置する大学の通学圏に関する地理学的研究
井上明日香（京都教育大学・院）
- 13:25～13:50 306 2000年以降の京都府における市区町村人口の変動過程—人口の自然
増加と社会増加を用いた類型化による分析—
山神達也（立命館大学・PD）
- 13:50～14:15 307 明治末期以降の日本の6大都市における小地域人口統計
桐村 喬（立命館大学・PD）
- 14:15～14:40 308 公共交通空白地域を抽出・分析する新手法—日本版 PTAL 指標を用い
た研究（その2）— 国府田 諭（社会構想研究所・客員研究員）
- 14:40～15:05 309 都道府県別に見た地域所得格差の分布と変化 豊田哲也（徳島大学）
- 15:05～15:30 310 タイとミャンマーにおける無塩発酵大豆食品の製法と植物利用の特
徴 横山 智（名古屋大学）
- 15:30～15:55 311 戦後～1980年代中国湖北省恩施州における漆の生産と生態
謝 陽（お茶の水女子大学・院）
- 15:55～16:20 312 牛の角突きに見る人と動物の関係—取組作成の事例から—
渡邊敬逸（小千谷産業開発センター）

第四会場（L2 棟 308）

- 10:20～10:45 401 土地・建物登記情報に見る、地方都市中心商店街の不動産保有の動向
米浜健人（早稲田大学）
- 10:45～11:10 402 小売・サービス事業所の広告圏の形状分析—中京大都市圏における屋
外広告活動を事例に— 近藤暁夫（立命館大学）
- 11:10～11:35 403 トロント・インナーシティにおけるコンドミニアムの急増と施策
山下宗利（佐賀大学）

- 11:35～12:00 404 ハイデルベルク市における中心商業地区の変容
川田 力（岡山大学）
- 《昼休み 12：00～13：00》
- 13:00～13:25 405 分庁型合併自治体における職員の情報交換と移動—静岡県伊豆市の事例—
西原 純（静岡大学）
- 13:25～13:50 406 立地特徴と自治体別制度の違いからみた店舗別お買い物袋持参率の差異—（株）平和堂を対象として—
大西直樹（応用技術株式会社）・香川雄一（滋賀県立大学）※
- 13:50～14:15 407 ESD 運営組織におけるソーシャル・ネットワークの形成と変化—北九州 RCE を事例として—
宋 珉鎬（九州大学・院）
- 14:15～14:40 408 NPO・ボランティア団体を中心とした地域防災への取り組みの展開と意義—名古屋市緑区を事例として—
前田洋介（名古屋大学・院）
- 14:40～15:05 409 正しい防災意識を育成する防災教育 溝口晃之（愛知県立津島高校）
- 15:05～15:30 410 AED 調査による探究的な学習の展開—高等学校地理における実践報告—
齋藤清嗣（京都府教育庁）
- 15:30～15:55 411 地理教育における歴史的要素の扱いに関する考察—歴史地理の時代の到来か—
山口幸男（群馬大学）
- 15:55～16:20 412 地理教育における歴史的要素の導入に関する授業実践—倉敷、韓国、ドイツの事例を中心に—
今井英文（岡山市立岡山後楽館高校）

第五会場（L4 棟大講義室）

- 10:20～10:45 501 甲子園浜干潟における環境運動の展開と地域社会
阪野祐介（神戸大学・研究員）
- 10:45～11:10 502 校歌で歌われる景観とその変化—福井県内小学校校歌に現れる環境要素と景観の構図—
月原敏博（福井大学）
- 11:10～11:35 503 亀岡における「言説化された地域」に関する一考察—地域に拡張するライフヒストリーに注目して—
西村明弘（京都学園大学・院）
- 11:35～12:00 504 草食系男子，オタク，ネオ（プチ）ナショナリスト—変容する日本の男性性と地理的想像力の行方—
熊谷圭知（お茶の水女子大学）
- 《昼休み 12：00～13：00》
- 13:00～13:25 505 バブル経済期以降の東京大都市圏における職業構成の空間的パターンの変化
小泉 諒（首都大学東京・院）
- 13:25～13:50 506 女性管理職・起業家の就業実態と生活行動 古賀慎二（立命館大学）
- 13:50～14:15 507 沖縄県のコールセンターで働く女性の就業形態
由井義道（広島大学）・宮内久光（琉球大学）※

- 14:15～14:40 508 北米バイエリアで働く日本人女性のライフコース
神谷浩夫（金沢大学）※・由井義通・瀧 敦弘（広島大学）・久保倫子（筑波大学・院）
- 14:40～15:05 509 東京都心湾岸部の子育て世帯と保育サービス供給の現状—東京都江東区豊洲地区を事例として—
久木元美琴（東京大学・学術研究員）※・西山弘泰（明治大学・院）
・久保倫子（筑波大学・院）・小泉 諒（首都大学東京・院）・川口太郎（明治大学）
- 15:05～15:30 510 沖縄の保育体制における認可外保育所の役割と存立基盤
若林芳樹（首都大学東京）※・久木元美琴（東京大学・学術研究員）
・由井義通（広島大学）
- 15:30～15:55 511 マニラ首都圏におけるスラムの女性住民の移動過程—国際労働移動との関連から— 太田麻希子（日本学術振興会・研究員）
- 15:55～16:20 512 簡易宿所密集地域における宿泊・居住の実態—大阪市西成区あいりん地域を事例に—
平川隆啓（大阪市立大学・院）※・川野英治（大阪市立大学）・四井恵介（（有）地域・研究アシスト事務所）・水内俊雄（大阪市立大学）
- （ ）は会場教室番号，※：報告者

研究部会 11月20日(土) 10:30～12:15

<歴史地理研究部会> (L1棟 201)

近世奈良と絵図屋筒井家の出版活動

安田真紀子（奈良大学・非）

コメンテータ：山近博義（大阪教育大学）

<地理思想研究部会> (L2棟 203)

地政学的想像力から逃れるために

—イタリアにおける政治空間論の現在性—

北川真也（大阪市立大学都市研究プラザ）

<都市圏研究部会> (L2棟 204)

地方中規模都市域における小売業構造の変化と都市政策

—西九州の都市を事例に—

石川雄一（長崎県立大学）

<地理教育研究部会> (L2棟 205)

新学習指導要領下での小学校社会科教科書

大関泰宏（岐阜大学教育学部）